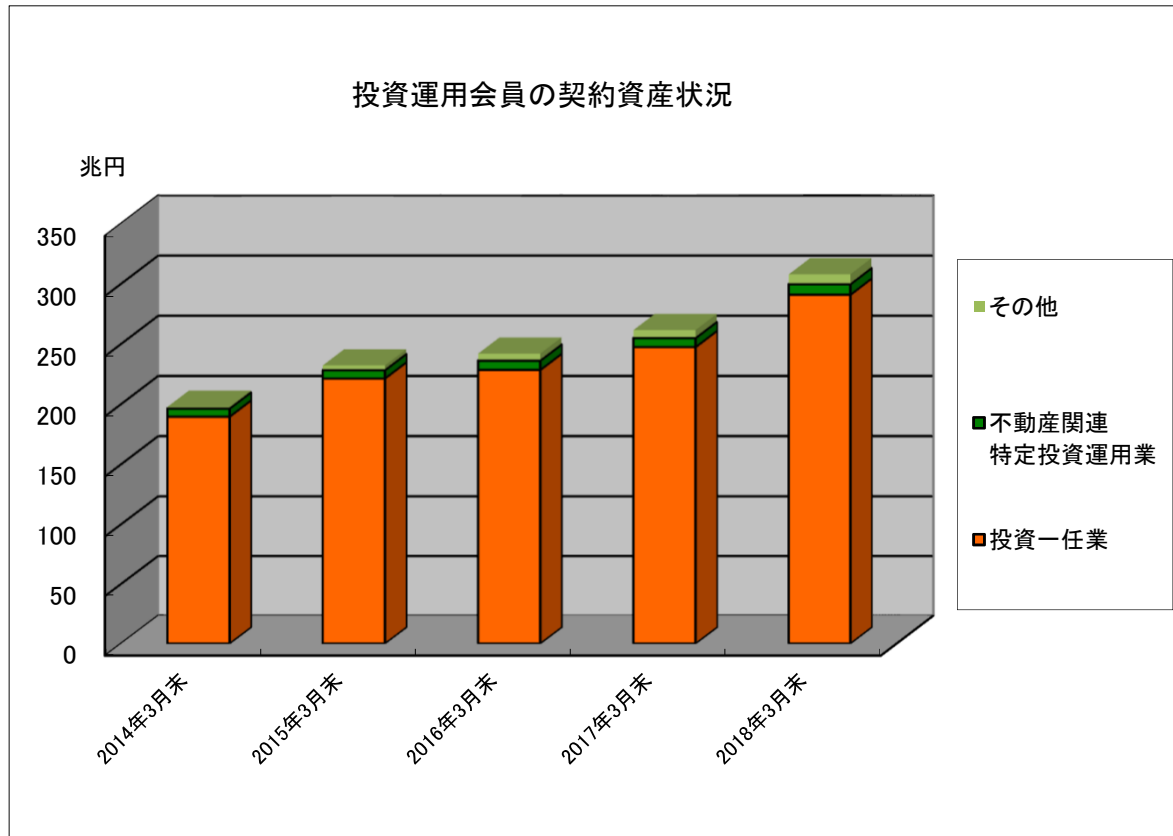


投資運用会員の契約資産状況



2018年3月末の投資運用会員の契約資産の状況を見ると、投資一任業が291兆円、不動産関連特定投資運用業が8.7兆円、ラップ業務及びファンド運用業が8.2兆円となっている。

出所：日本投資顧問業協会

「統計資料(平成30年3月末)」の「投資運用会員の契約状況」より作成

(単位：兆円)

	投資一任業	不動産関連 特定投資運用業	その他	契約資産 総合計
2014年3月末	189.7	6.7	1.4	197.9
2015年3月末	221.4	6.9	3.9	232.3
2016年3月末	228.5	7.7	5.8	242.1
2017年3月末	247.5	7.5	6.6	261.7
2018年3月末	291.0	8.7	8.2	307.9

(注)その他は、ラップ業務及びファンド運用業